

～〈ひろぎん〉ビジネススクエアHinet-Navi インターネットサービス利用規約～

本規約は、株式会社広島銀行（以下「当行」という）が提供する法人向け総合情報サービス「〈ひろぎん〉ビジネススクエアHinet-Navi」（以下「本会」という）のサービスのひとつであるインターネットサービス（以下「本サービス」という）の利用に関し適用するものとします。本規約は、別に定める〈ひろぎん〉ビジネススクエアHinet-Navi会員規約（以下「会員規約」という）の一部を構成するものですので、会員規約もお読みください。

第1条（本サービスの利用者の登録、変更等）

1. 会員は本サービスの利用資格を持つものとします。
2. 会員は、本会入会時に、本サービスの利用者（以下「ユーザー」という）の届出を行うものとします。なお、会員はこの届出にあたっては、ユーザーに対しても会員規約ならびに本規約の各条項が適用されることについて、予め承諾を受けたうえで届出するものとします。
3. ユーザーの登録内容を変更する場合は、所定の変更届を提出してください。

第2条（IDおよびパスワード）

1. ユーザーの登録に際しては、所定の項目を登録してください。なお、IDと初期パスワードは当行が決定することとします。IDは変更することができません。
2. ユーザーは、IDとパスワードを使用して本サービスを利用するものとします。ユーザーは、このIDとパスワードを他人に開示したり使用させたりすることはできません。
3. 会員は、ユーザーのIDおよびパスワードを管理、監督する義務を負うものとし、そのIDおよびパスワードを使用して行われた行為については、ユーザーあるいは第三者による使用上の過誤、不正使用等があった場合でも、全て会員が責任を負うものとします。
4. 会員およびユーザーは、IDおよびパスワードの紛失、盗難あるいは不正使用等が判明した場合は、直ちに当行に届出て、その指示に従うものとします。
5. 当行は、緊急を要すると判断した場合、IDおよびパスワードの使用を停止することがあります。
6. 当行は、前項の措置により会員に損害が生じたとしても責任を負いません。

第3条（本サービスの内容）

1. 本サービスは、主に、情報・相談・調査・商談・交流・ひろぎんの6つのスクエアで構成されますが、具体的提供内容は会員、ユーザーにより一部異なる場合があります。
2. 本サービスのうち、リンク等により当行以外のコンテンツ運営者がインターネット上で提供するWebサービスを利用する場合には、会員規約、本規約およびこのホームページに掲載される利用ガイド等によるほか、当該コンテンツ運営者が定める利用規定等に従うものとします。この場合、会員は自己の責任において当該サービスを利用するものとし、当行は一切責任を負いません。

第4条（会員情報、ユーザー情報の取り扱い）

1. 会員情報の取り扱いは、本規約および会員規約第6条、第7条に定めます。
2. ユーザー情報についても本規約および会員規約第6条、第7条が適用されるものとします。ただし、この場合「会員」を「ユーザー」と読み替えて適用するものとします。

第5条（情報スクエア）

1. 当行は、情報スクエアで提供する情報の正確性等の維持向上に努めますが、それを保証するものではありません。また提供する情報等は、運用上あるいは技術上の理由により適宜中止、中断ないし変更することがありますが、この場合でも当行および原資料提供者は如何なる責任も負わないものとします。
2. 情報スクエアで提供される情報等の知的財産権は、全て当行または原資料提供者に帰属します。会員は、本スクエアを通じて入手した如何なる情報等も第三者に開示し、または複製、販売、その他如何なる方法においても第三者に提供することはできません。
3. 情報スクエアの利用或いは情報スクエアにより提供された情報に基づく投資決定、経営上の判断、その他全ての行為によって会員が如何なる損害を受けた場合にも、当行ならびに原資料提供者は一切責任を負わないものとします。

第6条（相談スクエア）

1. 相談スクエアは、会員からの相談、質問に対し簡易かつ一般的な回答を行う場です。なお、ご相談内容によっては、ご回答しかねる場合もあります。
2. 相談スクエアで受付けた相談は、的確な回答を行うため、当行およびグループ会社等（グループ会社等については、会員規約第6条第1項但書にて規定）の関係者が共有することがあります。また、必要に応じて会員の取引する当行の各営業店等からご連絡をすることがあります。
3. 相談に対する回答は、内容に応じ当行およびグループ会社等の担当者が行います。
4. 相談に対する回答のご連絡は、原則としてホームページ上で行いますが、場合によって電話やFAX等によることもあります。
5. 相談スクエアにおける回答の活用は、会員の自由な意思決定によるものであり、回答者、当行およびグループ会社等はその結果に対して一切責任を負いません。また、相談や回答の中に国内外の銀行取引や同取引に関連する記載がある場合、当行およびグループ会社等がそれらの取引を応諾したことを意味するものではなく、それらの取引の妥当性、適法性等について保証するものでもありません。

第7条（調査スクエア）

1. 調査スクエアにおいて会員は、調査会社に資料請求、見積依頼、調査申込等を行った後は、調査会社と直接交渉、取引を行うものとします。
2. 本会員が調査会社との間で行った交渉、取引に関する調査会社の対応、調査の内容およびその履行等について、当行は一切責任を負いません。
3. 調査会社の事情によりこのサービスが中止、中断ないし変更された場合、当行は一切責任を負いません。
4. 調査結果の活用は、会員の自由な意思決定によるものであり、当行ならびに調査会社はその結果に対して一切責任を負いません。

第8条（商談スクエア）

1. 商談スクエアは、会員の企業情報、商品・サービス情報、商談情報等を登録・閲覧・交渉できる場を提供し、会員相互の商取引の機会拡大を目的とするものです。商談スクエアには、本会の会員のほか、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（以下「MURC」という）が提携する三菱UFJ銀行、他の地方銀行等の取引先も参加できるものとし、各会員の取引銀行名を企業情報欄に表示するものとします。
2. 会員は、登録、記載内容を常に正確なものとするよう管理するものとします。登録、記載内容を変更、補正する必要がある場合は、速やかに対応してください。
3. 会員は、商談スクエアにおいて、以下に該当またはその恐れのある行為をすることはできません。
 - (1) 虚偽の事項を登録、記載する行為
 - (2) 第三者の権利を侵害する行為
 - (3) 商談スクエアを混乱、妨害する行為
 - (4) 商談スクエアを不正の目的を持って利用する行為
 - (5) 法令、公序良俗に反する行為
4. 当行は、商談スクエアに登録、記載された情報等の正確性、適法性、妥当性等に関して一切保証しません。当該情報等に起因して会員あるいは第三者に損害が発生したとしても、当行は一切責任を負いません。
5. 商談スクエアに登録、記載された情報等にもとづく取引は、当事者間の責任において行うものとします。この取引に関して当事者間で争いが生じた場合、当行は一切責任を負いません。
 - (1) 会員が会員規約あるいは本規約に違反した場合
 - (2) 会員が企業情報の掲載を取り止めた場合
 - (3) 会員について、差押え、仮差押、仮処分、租税滞納処分、私的整理、民事再生、会社更生、破産、特別清算、手形交換所取引停止等の処分、申立てがなされた場合
 - (4) その他当行が利用不適切と判断した場合

第9条（交流スクエア）

1. 交流スクエアは、会員間の情報交換、意見交換の場を提供し、会員相互の交流の機会拡大を目的とするものです。交流スクエアはMURCを運営主体とするもので、本会の会員のほか、MURCが提携する三菱UFJ銀行、他の地方銀行等の取引先も参加できるものとします。
2. 以下の事由が判明した場合には、交流スクエアの利用をお断りすることがあります。
 - (1) 会員、ユーザーが会員規約あるいは本規約に違反した場合
 - (2) その他当行あるいはMURCが利用不適切と判断した場合
3. 当行ならびにMURCは、交流スクエアにおいて提供されるあらゆる情報等の正確性、適法性、妥当性に関して一切保証しません。当該情報等に起因して会員、ユーザーあるいは第三者に損害が発生したとしても、当行ならびにMURCは一切責任を負いません。
4. 交流スクエアにおいて提供される情報等を無断使用することを禁止します。交流スクエア上のあらゆる情報等については、これを編集、複製、転載することはできません。
5. ユーザーが交流スクエアに記載したあらゆる情報等の著作権はMURCに帰属するものとし、MURCはこれらの情報等を、会員に対するサービス向上の目的で保存、利用することができるものとします。なお、当行あるいはMURCが必要と認めた場合には、ユーザーの承諾を得ることなくこれらの情報等の内容の修正または削除を行う場合があります。
6. ユーザーは、交流スクエアに、以下に該当またはその恐れのある記載をすることはできません。これらの記載がなされた場合、当行あるいはMURCは、記載者その他第三者の承諾を得ることなくその記載を削除することができるものとします。
 - (1) 法令、公序良俗に反する場合
 - (2) 他の会員、ユーザーあるいは第三者の知的財産権を侵害する場合
 - (3) 他の会員、ユーザーあるいは第三者の信用、名誉、プライバシーを侵害する場合
 - (4) 自己または第三者の営業に関する宣伝を目的とする場合
 - (5) 本会の運営を妨げ、または当行の信用を毀損する場合
 - (6) 会員規約、本規約に違反する場合
 - (7) その他当行あるいはMURCが不適当と判断する場合

第10条（ひろぎんスクエア）

1. ひろぎんスクエアは、会員と当行および当行グループ会社との双方向コミュニケーションの場です。
2. 当行は、ひろぎんスクエアで提供する情報の正確性等の維持向上に努めますが、それを保証するものではありません。また提供する情報等は、運用上あるいは技術上の理由により適宜中止、中断ないし変更することがありますが、この場合でも当行および原資料提供者は如何なる責任も負わないものとします。
3. ひろぎんスクエアで提供される情報等の知的財産権は、全て当行または原資料提供者に帰属します。会員は、ひろぎんスクエアを通じて入手した如何なる情報等も第三者に開示し、または複製、販売、その他如何なる方法においても第三者に提供することはできません。
4. ひろぎんスクエアの利用或いはひろぎんスクエアにより提供された情報に基づく投資決定、経営上の判断、その他全ての行為によって会員が如何なる損害を受けた場合にも、当行ならびに原資料提供者は一切責任を負わないものとします。

以上

2020年3月改正